

令和6年度 授業の公開科目一覧 <共通科目>

【春学期】

曜日	講時	科目名	授業の概要	教員名	非公開日	備考
火	IV	皇学入門 《神道と日本文化》【d】	本学の歴史を学び、建学の精神の中核である神道について理解を深める授業です。	高沢		
月	III	武道 I 《柔道》	日本の文化継承を考えることに加え、どのように柔道の授業を行うことで安全に楽しく展開できるかを考えます。	佐藤	5/4 7/29	
月	IV	武道 I 《柔道》	日本の文化継承を考えることに加え、どのように柔道の授業を行うことで安全に楽しく展開できるかを考えます。	佐藤	5/4 7/29	
火	II	武道 I 《柔道》	日本の文化継承を考えることに加え、どのように柔道の授業を行うことで安全に楽しく展開できるかを考えます。	佐藤	5/14 7/30	

【秋学期】

曜日	講時	科目名	授業の概要	教員名	非公開日	備考
月	III	武道 II 《柔道》	日本の文化継承を考えることに加え、どのように柔道の授業を行うことで安全に楽しく展開できるかを考えます。	佐藤	9/23 10/14	
月	IV	武道 II 《柔道》	日本の文化継承を考えることに加え、どのように柔道の授業を行うことで安全に楽しく展開できるかを考えます。	佐藤	9/23 10/14	
火	II	武道 II 《柔道》	日本の文化継承を考えることに加え、どのように柔道の授業を行うことで安全に楽しく展開できるかを考えます。	佐藤	9/24 10/4	
木	II	生物学	大学受験で生物を選択しなかった学生にも生物学の基礎知識を習得してもらえよう、丁寧に説明します。	澤		

令和6年度 授業の公開科目一覧 <神道学科>

【春学期】

曜日	講時	科目名	授業の概要	教員名	非公開日	備考
月	I II	祭式及び同行事作法ⅢA	神職を目指す学生が実際に神社で行う作法を実践する科目です。特におまつりで纏う衣服の着付けを学びます。	田井	7/22, 29	
火	I	日本民俗論	民俗学は、ふだんの生活の中での疑問を少し大切に考えてみることで、そこで宮崎駿のアニメ映画を民俗学から考えます。	板井		
火	II	宗教学概論 I	宗教学の基礎的知識を学ぶとともに、世界の諸宗教についても理解し、宗教やその儀礼・行事を公正な立場で比較・説明できることを目指します。	板井		
火	III	宗教学講義 I	現代は「聖地巡礼」ブームとも言われ、パワー・スポットを訪れる人々や神仏霊場を廻る旅が盛んです。いったい聖地とはどのようなところなのか、なぜ人々は聖地を訪れるのか、またそこでは何が起こっているのかを知らながら、宗教と現代社会の関係を考えます。	板井	6/4 7/23	
水	II	神道概論 I	広汎な領域を含む「神道」について、様々な視点（テーマ）から考察し、「神道」に関する基礎知識の習得を目指します。	高野	7/24	
木	IV	宗教学概論 I	宗教学の基礎的な用語を解説しながら、この学問における現象の観方について概説します。	中山（郁）		
金	II III	祭式及び同行事作法 I A	神職を目指す学生が実際に神社で行う作法を実践する科目です。特に基礎となる体の動かし方を学習します。	田井	7/19, 26	
金	III	現代神道論	現代社会と神道の多様な関わりについて、初宮や厄年、女性神職、パワー・スポットなどを取り上げて理解することを目指します。	板井		
金	III	神道文献	神社・神道を理解したり論じたりする際に用いられる基本文献に関する基礎知識を習得します。	高野	7/26	

【秋学期】

曜日	講時	科目名	授業の概要	教員名	非公開日	備考
月	I II	祭式及び同行事作法ⅢB	神職を目指す学生が実際に神社で行う作法を実践する科目です。特におまつりで纏う衣服の着付けを学びます。	田井	12/23	
火	II	宗教学概論Ⅱ	宗教を多面的に分析する能力を高めるとともに、宗教情報リテラシー（宗教情報を批判的に読解する能力）を学びます。	板井		
火	III	宗教学講義Ⅱ	日本における山岳宗教の歴史的展開について説明したうえで、その自然観や思想、修行について概説します。	中山（郁）		
水	I	神社概説	神社の歴史や特色、広く宮中祭祀などについて講義を行います。	神道学科 教員	11/20, 27 12/4, 11 12/18	
水	II	神道概論Ⅱ	広汎な領域を含む「神道」について、様々な視点（テーマ）から考察し、「神道」に関する基礎知識の習得を目指します。	高野		
木	IV	宗教学概論Ⅱ	宗教学の基礎的な用語を解説しながら、この学問における現象の観方について概説します。	中山（郁）		
金	II III	祭式及び同行事作法ⅠB	神職を目指す学生が実際に神社で行う作法を実践する科目です。特に基礎となる体の動かし方を学習します。	田井		

令和6年度 授業の公開科目一覧 <国文学科>

【春学期】

曜日	講時	科目名	授業の概要	教員名	非公開日	備考
月	II	図書館情報資源概論	図書館情報資源の特徴、収集・保存・廃棄にいたる過程、出版流通機構や利用者の情報行動などを取り上げます。	岡野（裕）	7/29	
月	IV	図書館学講読	図書館学の関連文献を受講者全員で読み合い、「図書館とは何か」という哲学的な問いかけを行います。	岡野（裕）	7/29	
月	IV	古典文学講義ⅡD	近世中期に発祥した国学の歴史を本居宣長を通して概観します。	田中（康）	7/29	
月	IV	古典文学講読ⅡC	『後鳥羽院御口伝』という歌論書について定家の歌観との対立とそれを乗り越える統合的視点を読み解いていきます。	木村	7/29	
月	V	近代文学講義ⅡB	文学における「プライベート」という観点から、日本の近代文学が抱えている問題点について考えていきます。	岡野（裕）	7/8, 15 7/22, 29	
火	I	古典文学講義ⅡA	日本書紀と万葉集。日本書紀は山背大兄王の話、万葉集は有間皇子挽歌・但馬皇女の歌などが主な内容です。	大島	7/23, 30	
火	IV	近代文学講義ⅡA	近代日本の文学作品が、様々な表現媒体・メディアで、どのように変化していったのかを考えます。	平石	6/11 7/30	
木	I	国語学概論Ⅰ	日本語の音声を作る仕組み（4/11～5/30）とことばのグループの構造（6/10～7/11, 25）についての授業です。	齋藤（平）	7/18	
木	I	図書館サービス概論	図書館が行っているさまざまなサービスについてその概略を論じ、その上でそれらの機能や目的について学ぶことを目的としています。	岡野（裕）	7/25	
木	II	漢文学概論Ⅰ 《中国思想》	中国古代の諸子百家を中心に中国思想を取り扱います。	松下	7/25	
金	II	図書館概論	図書館に関するさまざまな話題を取り上げ、各自が「図書館とは何か」という問題意識を持てるようにします。	岡野（裕）	7/26	
金	I	書Ⅰ（漢字書法）	書の古典（楷書～行書）を半紙で臨書し、用筆法・結構法を学びます。	上小倉	5/10	
金	III	古典文学講義ⅡB	平安時代の物語や和歌を対象に、当時これらがどう読まれ、現代に生きる我々は今どう読むか受講生と考えます。	吉井		
金	IV	書物と図書館の文化史	書物や図書館の歴史を学ぶことで、現在の図書館活動に通ずるさまざまな取り組みの背景について理解します。	岡野（裕）	7/19, 26	

【秋学期】

曜日	講時	科目名	授業の概要	教員名	非公開日	備考
月	I	国語学概論Ⅱ	日本語の文法がどのように整理されているか(9/23～11/18)と日本語の文字の歴史と使い方についての授業です。(11/25～12/23、1/27)	齋藤(平)		
月	IV	図書館施設論	建築計画から設計、実際の使い心地にいたるまで、さまざまな観点から図書館の施設に関する問題点を探ります。	岡野(裕)		
月	IV	古典文学講義ⅠD	国学の大成者本居宣長の生涯と著作を十年刻みでたどります。	田中(康)		
月	V	近代文学講義ⅠB	書物が読者にどのように届くのかという流通の観点から、文学作品の読書環境や書物の出版・印刷を考えます。	岡野(裕)	12/16, 23	
火	I	古典文学講義ⅠA	古事記について講義します。古事記の概説・国生み神話・大国主神の話・倭建命の話などが主な内容です。	大島		
火	Ⅲ	古典文学講読ⅠC	本歌取りが平安中期の釈教歌においてその種が生まれ、院政期に産声を上げた技法であることを説明します。	木村		
火	IV	近代文学講読Ⅰ	近代日本の文学作品が、様々な理由で書きなおされてきた歴史を考えます。	平石	11/26 12/3	
水	Ⅱ	古典文学講読ⅠB	平安時代に成立した『古今和歌集』を読み解き、古典和歌の発想や表現の型について学びます。	吉井		
木	I	情報サービス論	図書館における情報サービスについて、その歴史や種類、利用者との関わり方など、さまざまな観点から学びます。	岡野(裕)		
木	Ⅱ	漢文学概論Ⅱ 《中国文学》	中国における小説の誕生から『三国志演義』などの白話小説までを取り上げます。	松下		
金	I	書Ⅱ(漢字書法)	書の古典(行書・草書・隸書・篆書)を半紙で臨書し、用筆法・結構法を学びます。	上小倉		
金	Ⅲ	古典文学講義ⅠB	『源氏物語』を通して、当時の文化や言語表現、物語の方法について学びます。	吉井		

令和6年度 授業の公開科目一覧 <国史学科>

【春学期】

曜日	講時	科目名	授業の概要	教員名	非公開日	備考
月	IV	国史概説D《近現代》	開国、近代国家の建設、大衆社会、戦時体制、高度経済成長といった、近代日本を象徴する事象について解説します。	谷口	7/29	
木	I	国史概説B《中世》	平氏の台頭から織田信長・豊臣秀吉まで、荘園や交易にも注目しながら、中世の歴史を解説します。	岡野(友)		
木	II	古文書学 I	歴史の材料である古文書について、花押・印章・料紙・封式から解説します。古文書の実物に触れる見学会があります。	岡野(友)		
金	I	基礎史料講読 I 《古代・中世》【a】	奈良時代や平安時代の歴史書や日記(記録)をやさしく読む/鎌倉・室町時代の古文書をやさしく読みます。	佐野 ・小林	6/7 7/26	
金	I	基礎史料講読 I 《古代・中世》【b】	奈良時代や平安時代の歴史書や日記(記録)をやさしく読む/鎌倉・室町時代の古文書をやさしく読みます。	佐野 ・小林	6/7 7/26	
金	V	東洋史概説 I	中国およびその隣接地域について、中国の古典文明から清朝の滅亡まで(古代から近代)の歴史を学びます。	堀内	7/19, 26	
土	II	博物館教育論	博物館での参加型プログラムなどについて発表、教育活動のあり方やアイデアを議論するグループワークを行います。	長谷川	4/27 5/11, 18, 25 6/1, 7/27	

【秋学期】

曜日	講時	科目名	授業の概要	教員名	非公開日	備考
月	I	博物館資料論	博物館資料とは何か、文化財の保存、史料収集における倫理などを解説します。	長谷川		
火	I	国史概説A《古代》	日本の古代国家の成り立ちから、平安時代の武士の登場まで、現地の写真もまじえて、古代の歴史を解説します。	遠藤（慶）		
火	I	国史概説C《近世》	江戸幕府から明治維新まで、歴史を貫く皇室の役割にも注目しながら、近世の歴史を解説します。	松浦		
木	II	古文書学II	歴史の材料である古文書について、花押・印章・料紙・封式から解説します。実際の古文書に触れる見学会があります。	岡野（友）		
金	I	基礎史料講読II 《近世・近代》【a】	三重県津市白山町・多気郡明和町の文書をやさしく読む／福澤諭吉の著作や政治家の手紙、レコードなど音源史料を読み解きます。	長谷川・ 谷戸	11/15	
金	I	基礎史料講読II 《近世・近代》【b】	三重県津市白山町・多気郡明和町の文書をやさしく読む／福澤諭吉の著作や政治家の手紙、レコードなど音源史料を読み解きます。	長谷川・ 谷戸	11/15	
金	V	東洋史概説II	中国史のうち一つの時代を取り上げ、国家論、社会史、経済史、政治史など多様な切り口から解説します。	堀内		

令和6年度 授業の公開科目一覧 <コミュニケーション学科>

【春学期】

曜日	講時	科目名	授業の概要	教員名	非公開日	備考
月	II	Japanese Culture and History	英語のみでの授業で、日本の歴史と文化を客観的に理解し、的確に魅力を世界に伝えましょう。	C.メイヨー		
月	III	海外事情 I	SDGsなどの概念を通じて、世界各地の最新情報について知り、理解できるようになることを目的とする授業です。	C.メイヨー		
月	IV	英語音声学 I	母語の日本語音声とイギリス英語、ニュージーランド英語、アメリカ英語などの違いを理解する授業です。	C.メイヨー		
火	II	臨床心理学概論	心の諸問題に関する理論を学び、対処や実践方法について考える授業です。	高沢		
火	II	社会・集団・家族心理学	対人関係や社会の中での人の心理や行動に注目し、社会心理学の研究や理論について、身近な事例を交えて紹介します。	中山(真)		
木	II	心理学概論 I	この授業では現代心理学の主要領域における基本的概念を解説し、心のしくみとはたらきについて考えます。	芳賀		

【秋学期】

曜日	講時	科目名	授業の概要	教員名	非公開日	備考
月	I	海外事情 II	SDGsなどの概念を通じて、世界各地の最新情報について知り、理解できるようになることを目的とする授業です。	C.メイヨー		
月	II	Shinto English	異なる文化背景の人々に分かりやすく、効果的に神社などを案内する英語のみの授業です。	C.メイヨー		
月	III	英語音声学 II	母語の日本語音声とイギリス英語、ニュージーランド英語、アメリカ英語などの違いを理解する授業です。	C.メイヨー		
水	I	産業・組織心理学	仕事に対するやる気や適性、安全衛生、リーダーシップやチームワーク、消費行動、広告など、幅広く取り上げます。	中山(真)		
木	III	心理学概論 II	この授業では現代心理学の応用的側面を取り上げ、日常生活で遭遇している心理学的問題の背景について考えます。	芳賀		

令和6年度 授業の公開科目一覧 <教育学科>

【春学期】

曜日	講時	科目名	授業の概要	教員名	非公開日	備考
月	I	特別支援教育総論	視覚障害・聴覚障害・知的障害・肢体不自由・病弱・発達障害のそれぞれの概要とその教育について基礎的な事項を学びます。	大杉		
月	III	幼児と言葉	言葉は人間にとってどのような存在かを考え、乳幼児の言葉を獲得や運用の様子を理論的・実践的に学ぶ授業です。	中條	7/22, 29	
月	IV	幼児と言葉	言葉は人間にとってどのような存在かを考え、乳幼児の言葉を獲得や運用の様子を理論的・実践的に学ぶ授業です。	中條	7/22, 29	
火	I	解析学基礎	解析学基礎は自然科学分野における最も基礎的な学問の一つである微分積分学の入門段階として、数列や1変数の微分積分について学びます。	上野		
火	III	子どもの心理学	幼少期の子どもの心理を学び、子ども理解の視点を知り、子どもへの関わり方の基礎を身につけます。	吉田(直)		
火	IV	数学科教育法 I	高等学校数学科における数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学Cのすべての学習内容について、指導の立場から捉え直し、その指導の目的・方法・内容について学びます。	上野		
火	IV	幾何学基礎	グラフの足し算・引き算グラフのかけ算で表せる。え？	村瀬		
火	IV	社会科教育法	小学校社会科の授業づくり、地理や歴史の学習に関わる理論や内容について講義します。	萩原(浩)		
火	V	社会科教育法	小学校社会科の授業づくり、地理や歴史の学習に関わる理論や内容について講義します。	萩原(浩)		
水	IV	代数学基礎	代数学と幾何学の融合 平面グラフが3次元立体に。え？	村瀬		

曜日	講時	科目名	授業の概要	教員名	非公開日	備考
木	I	理科教育法	小学校理科の授業を行うための自然科学における基本的知識と実験や観察を行うための方法論などを学びます。	澤・中松		
木	II	理科教育法	小学校理科の授業を行うための自然科学における基本的知識と実験や観察を行うための方法論などを学びます。	澤・中松		
木	II	教育相談（中等）	不登校、いじめ、発達障害の現状と支援の方法について、授業を行います。	渡邊（賢）		
金	I	児童国語	言葉の役割や小学生が学ぶべき言葉の範囲を知った上で、言葉の運用力を高めるための方法を考える授業です。	中條	4/26 5/9, 7/26	
金	I	プログラミング教育演習	小学校等で使用される様々なプログラミング教材（タンジブル、Viscuit、Scratch、micro:bit、トイドローン等）について演習を行います。	大杉		
金	I	児童算数	小学校算数科における新学習指導要領の内容やカリキュラムの内容とその系統性を把握し、教材分析および授業設計に役立てられるようにします。	上野		
金	I	理科教育法	小学校理科の授業を行うための自然科学における基本的知識と実験や観察を行うための方法論などを学びます。	澤・中松		
金	II	児童算数	小学校算数科における新学習指導要領の内容やカリキュラムの内容とその系統性を把握し、教材分析および授業設計に役立てられるようにします。	上野		
金	II	理科教育法	小学校理科の授業を行うための自然科学における基本的知識と実験や観察を行うための方法論などを学びます。	澤・中松		
金	III	児童国語	言葉の役割や小学生が学ぶべき言葉の範囲を知った上で、言葉の運用力を高めるための方法を考える授業です。	中條	4/26 5/9, 7/26	
金	IV	特別支援教育の基礎	教員免許状を取得する学生の必修の講義です。主に通常の学校に在籍する特別な教育ニーズのある児童への対応について講義・演習を行います。	大杉		

【秋学期】

曜日	講時	科目名	授業の概要	教員名	非公開日	備考
月	I	生活科教育法	小学校生活科の授業づくりの方法や、低学年の児童と自然・地域・社会などとの関わりについて講義します。	萩原(浩)		
月	II	特別支援教育の基礎(中等)	教員免許状を取得する学生の必修の講義です。主に通常の学校に在籍する特別な教育ニーズのある生徒への対応について講義・演習を行います。	大杉		
月	II	生活科教育法	小学校生活科の授業づくりの方法や、低学年の児童と自然・地域・社会などとの関わりについて講義します。	萩原(浩)		
月	III	児童社会	社会科の授業を学生が考え、模擬授業を行い、良い授業にするためにはどう工夫すればよいのか講評をします。	萩原(浩)		
火	II	ICT教育教材開発演習	ICT機器を有効に活用できる教科・単元や学校活動場面を考え、それに必要な教材を開発する演習中心の授業です。	中條	9/24 10/1 10/8	
火	IV	子ども家庭支援の心理学	幼少期の心の発達と家族・家庭の機能を理解し、子育て家庭をめぐる心理的支援のあり方について学びます。	吉田(直)		
火	IV	数学科教育法II	高等学校数学科の授業について、知識とその指導法についての基礎について学びます。	上野		
火	IV	幾何学序論	ピタゴラスの定理が一般化できる！ 計算せずに答えがわかる。え？	村瀬		
水	IV	代数学序論	正解がありません！ それが正解です。え？	村瀬		

曜日	講時	科目名	授業の概要	教員名	非公開日	備考
木	I	算数科教育法	小学校算数科の授業について、知識とその指導法についての基礎について学びます。	上野		
木	I	児童社会	社会科の授業を学生が考え、模擬授業を行い、良い授業にするためにはどう工夫すればよいのか講評をします。	萩原(浩)		
木	I	算数科教育法	小学校算数科の授業について、知識とその指導法についての基礎について学びます。	上野		
木	II	国語科教育法	国語科の授業に使用する教材(説明文・物語文)の解釈研究をし、どのような授業展開をすべきかを考える授業です。	中條		
金	I	算数科教育法	小学校算数科の授業について、知識とその指導法についての基礎について学びます。	上野		
金	I	教育・学校心理学	教育現場で心理学がどのように用いられているか授業を行います。	渡邊(賢)		
金	III	算数科教育法	小学校算数科の授業について、知識とその指導法についての基礎について学びます。	上野		

令和6年度 授業の公開科目一覧 <現代日本社会学科>

【春学期】

曜日	講時	科目名	授業の概要	教員名	非公開日	備考
月	Ⅲ	精神保健福祉の原理Ⅱ	精神障害者に対する医療や福祉施策の歴史、また現存する差別の実態について学習します。	榎本		
月	Ⅳ	映像発信論Ⅰ	教員がNHKや大学生テレビ局で制作した映像番組を紹介しつつ、映像が社会に与える影響について考えます。	五十嵐(正)		
火	Ⅰ	日本文化発信英語	グローバル化の課題を考え、文化マネジメントを構想し、英語で発信する課題を追究します。	瓜田		
木	Ⅰ	伊勢志摩食材論	伊勢志摩の食材についてその特徴や背景となる食文化について多くの事例を交えながら総合的に理解します。	千田		
木	Ⅰ	日本外交論	明治から現代までの日本外交史を学習します。	村上		
木	Ⅰ	ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)	ソーシャルワークの基本的な理念や考え方、支援の対象や専門的な支援方法を理解していきます。	鵜沼		
金	Ⅲ	社会情報学	多様なメディアに乗ってやってくる社会情報のとらえ方を学びます。社会調査士という資格の入門的科目です。	筒井(琢)		

【秋学期】

曜日	講時	科目名	授業の概要	教員名	非公開日	備考
火	Ⅱ	観光論	各地の「光」を放つモノ(自然、文化、食等)を「観(み)」ることで地域を知り、活性化の方法を学びます。	笠原		
火	Ⅲ Ⅳ	地域福祉と包括的支援体制	福祉の理念や包括的支援体制の考え方、それらを担い推進する専門機関や専門職の役割・機能を学ぶ科目です。	大井		
金	Ⅳ	精神保健福祉の原理Ⅰ	精神疾患のあるクライアントに援助を行う精神保健福祉士の歴史や実践について学習します。	榎本		